

平成27年3月6日

上ノ国町議会議長  
若狭大四郎 様

氏名 市山昭義 

平成26年度政務活動費に係る収支報告について

上ノ国町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり平成26年度政務活動費収支報告書を提出します。

## 政務活動報告書

## 1 政務活動名

震災復興・林業調査研究

## 2 政務活動内容

- (1) 平成26年11月7日  
岩手県山田町の震災被災・復興状況
- (2) 平成26年11月8日  
岩手県宮古市の震災被災・復興状況
- (3) 平成27年1月15日  
伊達市木質ペレットプラント

## 3 政務活動成果

- (1) 岩手県山田町の震災被災・復興状況等

## ○被災状況等

①遺体収容者数	604体
②震災による死亡者数	792人
③災害関連死亡者数	54人
④②のうち認定死亡者数	207人
⑤④のうち遺体判明者数	62人
⑥安否不明者数	4人

## ○家屋倒壊数

居宅棟数	7,199棟	被災家屋 計3,369棟 割合 46.7%
全壊	2,762棟	
大規模半壊	202棟	
半壊	203棟	
一部損壊	202棟	

## ○ライフライン等の現状

ライフラインについては、ほぼ復旧済み。

## ○仮設住宅

1,940戸

○多くの尊い人命と大切な財産が失われる未曾有の大惨事となった。停電、断水が長く続き、全町民は過酷な生活を強いられた。

多くの皆さんのが力強い支援により、復旧・復興が進められましたが、被災の後片付けは、ほぼなったものの、復旧、復興にはいまだしの感がある。

注) 1 政務活動名には、実施した活動名を記載する。

(例～○○調査研究、○○研修、○○広報・広聴、○○会議など)

2 政務活動内容及び政務活動成果には、具体的な内容とその成果を記載する。

## 別紙2

仮設住宅や仮設店舗、仮設の水産加工場は、建設されていますが、恒久的な建物は津波の浸水地域には、建つには至っていない。

○山田町役場にて担当者から復興状況の調査を予定していたが、臨時議会開催のため、案内してもらうことができなかつた。現地を視察し、漁協（田野畠）に立ち寄つた。漁港・施設は、ほぼ整備されていた。鮭の漁を終え、船が入港してきた。最近にないだけの鮭が大漁で活氣づいていた。

○道路について

山田町から宮古市までの14kmの国道は山の上へ移設され、29年度完成予定で工事中であった。20社の建設会社が工事を行っていた。北海道からの会社も見受けられた。

JR山田線の34橋梁は津波で押し流された。閉伊川は逆流しながら多くの船舶を押し上げた。鉄橋は上流へ流され、今も不通である。

### (2) 岩手県宮古市の震災被災・復興状況

宮古市のホテルで震災時の経験と津波の怖さの話を聞いた。津波の引きの強さは想像しがたいものだった。入江の防波堤（幅15m、高さ38m）を一気に押し流した。

過去の津波では、昭和では、10m、明治では15mであった。今回の津波では、17.5mと一番大きいものだった。

今回の大津波は、家屋・車両・船舶等がゴミのように流され、その後の火災発生により、多くの尊い人命と大切な財産が失われる大惨事であった。過去最大であった。

今回の災害を経験し、災害に対する心の準備、生活するための最低限の必需品を用意しておくべきと思われた。まだ、町は半分程度の復旧に見えるが、町は確実に復興に向かって歩みだしており、町民も一生懸命がんばっていた。自然災害は本当に怖いものだと実感した。

### (3) 伊達市木質ペレットプラント

#### ①木質ペレット

徐間伐の際に不要になった木材（カラマツ）を粉碎し、粉状にしたものに圧力をかけて直径6ミリ、長さ30ミリ程度の円筒形に圧縮成形した木質燃料である。

薪に比べて小型で軽く一定の硬さがあり、型くずれしにくいため輸送や保管に優れている。

注) 1 政務活動名には、実施した活動名を記載する。

(例～〇〇調査研究、〇〇研修、〇〇広報・広聴、〇〇会議など)

2 政務活動内容及び政務活動成果には、具体的な内容とその成果を記載する。

別紙2

CO<sub>2</sub>排出量は石油の約5分の1、電気の約10分の1とされ、地球にやさしい燃料である。地球にやさしい環境づくりを目的とし、木質ペレットの普及を推進している。

②ペレットボイラー・ストーブ導入状況

平成26年3月末現在

・ボイラー	69台
・ストーブ	
公共施設	30台
事業所	11台
一般家庭	28台
市外	25台
	計94台

③補助制度

・ボイラー

設置に関する経費を対象とし、補助率4分の1（上限300万円）以内としている。

・ストーブ

機器代を対象として、2分の1を助成する（上限額15万円）。

木質ペレット	H22	H23	H24	H25
年間生産量	701t	845t	1,402t	1,321t
年間出荷量	613t	750t	1,242t	1,305t
内訳				
公共施設	210t	307t	299t	356t
一般	186t	240t	757t	797t
農業用	217t	203t	186t	152t

・破碎機→乾燥機→粉碎機を経て、成形に適した水分と粒度に調整され、成形機に投入して木質ペレットを製造する。次に冷却機で冷却後、製品選別機にて製品から規格外ペレットを除去し、サイロに一時貯留してからフレコンバック又は、小袋に袋詰めされ出荷される。

1kg当たり

○市内事業者	30円
○市外事業者 供給量3t以下	33円
" 3t～50t以下	32円
" 50t以上	31円

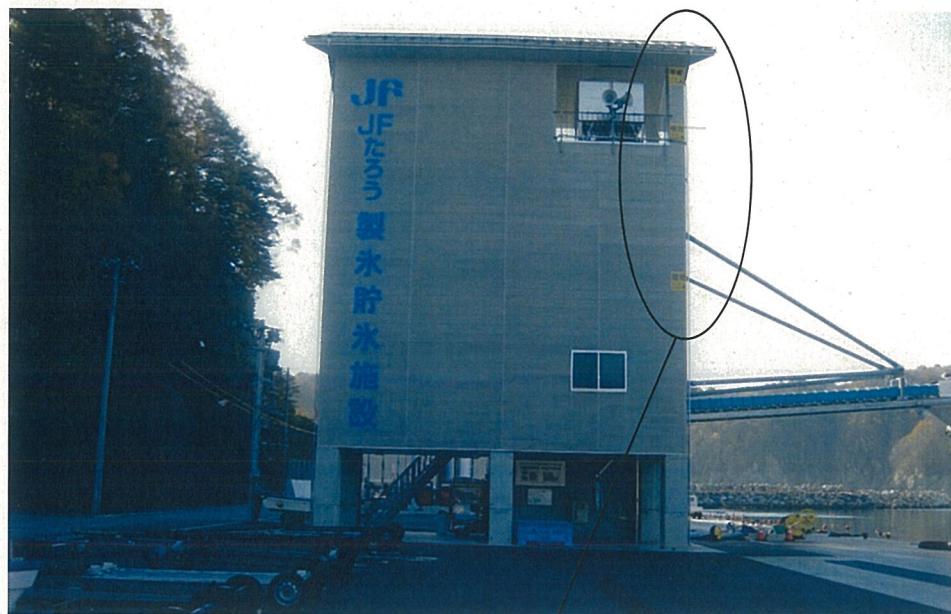
・市内の公共施設や一般家庭で利用されているが、室蘭市、登別市、札幌市内の小中学校で利用されるなど市外への出荷が拡大している。

注) 1 政務活動名には、実施した活動名を記載する。

(例～〇〇調査研究、〇〇研修、〇〇広報・広聴、〇〇会議など)

2 政務活動内容及び政務活動成果には、具体的な内容とその成果を記載する。

岩手県 震災時の津波高



拡大写真



## 伊達市木質ペレットプラント



## 伊達市木質ペレットプラントで使用される間伐材

